

近畿地区

大阪ブロック協議会 事業計画（案）

大阪ブロック協議会 会長 中川 紀弘

近年LCC増便をはじめとする関西国際空港の立て直しや黒門市場再建等の施策に加え、IR計画や万国博覧会誘致による第2次間接効果の経済波及効果が見込まれていますが、観光立国構築への府民の自覚は相当であるとは言いきれない状況です。お笑い文化が発達させた円滑な意思疎通により多文化共生が可能な府民性と、起業家精神が築いた商売文化を通じて経済、商業の中心地となった嘗ての経済都市を世界へ発信する必要があります。

まずは、地域経済活性化のために、我々がプラットフォームとなりローカル情報を世界へ発信することで、地域ブランドの価値化を実現します。そして、訪日観光客が日本ファンとなるために、民間団体と連携し「和」の精神性を発信することで、他国の文化との調和が創出され、世界平和へと導きます。さらに、将来的に国際機関へ「和」の精神性をもつ人財の輩出のために、公益性のある起業意欲の高い府民と産官学との連携を支援することで、社会貢献できる青年経済人を創出します。また、社会発展に寄与できる人財育成のために、会員一人ひとりが当事者意識をもつ環境を提供し、会員拡大に取り組むことで、世界で活躍できる人財を創出します。そして、人命と財産を守るために、これまでの災害支援ネットワークを見直し強化することで、的確な体制を構築します。さらに、日本人として誇りをもてる憲法のために、憲法輿論喚起を行うことで、正しい知識と見識が養われ、憲法改正への機運を高めます。また、府民の共感と信頼の確立のために、府民参加型大会を開催し運動を発信することで、経済的かつ公益的な地域益を開催地域にもたらしめます。

我々は、「和」の精神を兼ね備えた人財として成長を遂げ何事にも挑戦する次世代の国際経済人として無限の可能性を秘めた府民とともに、全てのご縁に感謝と誠心誠意の心を以ち、大阪が日本と世界との架け橋になることで、愛と希望溢れる国 日本を創造します。

<事業計画>

1. O S A K A L o c a l B r a n d 発信事業の実施
2. 戦略的JC広報の構築
3. 起業家育成プロジェクトの実施
4. ブロックアカデミーの実施
5. 副首都大阪の実現フォーラムの開催
6. 大阪ブロック大会松原大会の開催
7. 【ブロ推】祖先や親を敬い愛情溢れる「家」的徳を育む事業

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

31 8.【ブロ推】奇跡を起こす人財を育てるカリキュラム実施

32 9.【ブロ連】災害支援ネットワークの強化

33 10.【ブロ連】改憲を推進する教育事業の実施